

地域が誇る自然資源を活かした観光経営人材育成講座

持続可能な観光(サステナブルツーリズム)の実現のためには、地域が誇る自然資源を活かした観光をマネジメントできる人材の育成が欠かせません。

東京都と淑徳大学は、自然資源を活かしたツーリズムをテーマに、観光の最前線でご活躍の実務家をお招きして、観光経営という視座で学びを深め、地域が誇る自然資源を活かした観光経営人材を育成することを目的に本講座を開催いたします。

開催概要

- 期 間 2024年11月16日(土)～12月21日(土) 全10講座(1講座90分*)
(*講座最終日の12月21日(土)に講座内容を踏まえたフィールドワーク「みたけ山ネイチャー体験(終日)」を行う)
- 場 所 対面(JTBコミュニケーションデザイン研修室：港区芝3-23-1)及びオンデマンド形式
- 定 員 20名程度 ※応募者多数の場合はご希望に沿えない可能性もございます。
- 受講資格 (1)観光関連の活動や事業に従事する・従事したい東京都内在住または在勤の方
(2)自然資源を活かしたツーリズムで観光まちづくりを志す方、ご興味がある方
- 受講料 無料 ● 募集締切 2024年11月22日(金)

【東京都「大学等と連携した観光経営人材育成事業」(本事業)について】
東京都では、観光関連事業者の経営力向上を図り、観光産業の活性化につなげることを目的として、大学等と連携して新たな教育プログラムの開発等の支援事業を実施しています。淑徳大学は、2024年度より都の連携大学に選定されています。

お申し込み方法

1 下記QRコード*を読み取るか、または記載のURLにアクセス



https://questant.jp/q/TST2024_reg

*QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

2 必要事項を入力

申し込み専用サイトにジャンプしますので、内容を確認し、各項目に必要な事項を入力し送信してください。

参加方法・講座内容の詳細について事務局よりご連絡を差し上げます。

3 講座への参加

本講座の受講料は無料です。

全10講座を受講いただけます。

※対面式とオンデマンド式がございますので、ご注意ください。また、最終日はフィールドワークとなります。

地域が誇る自然資源を活かした観光経営人材育成講座

TOKYO SUSTAINABLE TOURISM 2024

本講座のポイント

本テーマに精通し、観光の最前線でご活躍の実務家を招聘
多忙な受講生の実情に即したオンデマンド講座を併用
フィールドワークによる実践的な学びを採用

11/16^{SAT}～12/21^{SAT} 全10講座



注目のTOKYOサステナブルツーリズム無料講座
お申し込みガイド

第1回 オンデマンド

11月16日(土)
自然資源を活かした
ツーリズムと将来展望



千葉 千枝子
淑徳大学 経営学部 観光経営学科
学長特別補佐・学部長 教授
中央大学卒業後、富士銀行、
シティバンク勤務を経てJTB
に入社。1996年起業。運輸・観
光全般に関する執筆・講演、
TV・ラジオ出演などジャーナ
リスト活動に従事。2016年より現職。東京都・岩手県・青
梅市・片品村など自治体の観光審議委員、NPO法人交
流・暮らしネット理事長、中央大学兼任講師。近著に「レ
ジャー・リゾートビジネスの基礎知識と将来展望」(第
一法規)、「ハワイ読本 日本人がハワイを好きな理由」
(創成社)、「観光経営学入門」(建邦社)。

宮口 直人

(株)ビズユナイテッド 代表取締役
(株)JTB総合研究所 客員研究員
信州高山温泉郷 旅館わらび野 代表
立命館大学ビジネススクール 教授
和歌山大学 国際観光学研究セン
ター 客員特別研究員
東京国際大学 講師



大学卒業後、JTBでの勤務を経て、オーストラリアでMBA
を取得。2009年より経営コンサルタントとして独立し、宿
泊施設の再生、地域活性化事業、観光人材育成等にたず
さわ。現在、温泉旅館の経営に従事。

第3回 対面

11月16日(土) 13:00~14:30
2023ジャパン・ツーリズム・アワード大賞
「沿線まるごとホテル」にみる
過疎化・空き家対策と自然共生



会田 均
JR東日本八王子支社 地域共創部
マネージャー 兼
沿線まるごと(株) 取締役
2004年東日本旅客鉄道(株)
入社後、10年ほど小売・エキ
ナカ事業・新規事業・会社再
編等を担当。2018年八王子
支社着任から現在まで多摩エリアでの地方創生事業に
従事。青梅線活性化を促進するため2021年12月に沿線
まるごと(株)を設立し取締役を兼務。「沿線まるごとホテ
ルプロジェクト」が2023年9月に第7回ジャパン・ツーリ
ズム・アワードにて最高賞の「国土交通大臣賞」と「学生が
選ぶアワード賞」のダブル受賞。



第2回 オンデマンド

11月16日(土)
旅行業にみる自然資源活用の
実践例と課題



Kubo Shigeto
東武トップツアーズ(株)
代表取締役会長執行役員
淑徳大学 経営学部 観光経営学科
客員教授
京都大学法文学部卒業後、運輸
省(当時)入省。国土交通省で
は鉄道局長や同省大臣官房
長等を歴任後、2013年から第
4代観光庁長官に就任した。退任後は(公財)日本観光振
興協会理事長などの要職を歴任して、2022年から東武
トップツアーズ(株)の代表取締役会長執行役員に(現
職)。地方創生やDMOなどにも通じている。



第4回 対面

11月16日(土) 14:40~ 16:10
自然資源を活かしたツーリズム
と鉄道事業について
~ガストロノミーと酒蔵ツーリズムの今



久保田 穰
(株)ジェイアール東日本企画 常勤監査役
淑徳大学 経営学部 観光経営学科
客員教授
東京都出身。東京大学経済学
部卒、1979年当時の日本国有
鉄道(当時)に入社、JR東日本
執行役員長野支社長などを
経て、2011年からJTB常務取締役
に就任。2016年から
(公財)日本観光振興協会の副理事
長、2020年から理事
長を歴任。2023年から同協会顧問
およびジェイアール東
日本企画の常勤監査役に。長野
県観光振興審議会会長、(公財)
京都市文化観光資源保護財団理
事。コロナ禍の2021年には「日
本の観光再生宣言」を発するなど、
日本の鉄道事業と観光を大局から
支えている。

中村 慎一

(株)ANA総合研究所 主席研究員
福岡県生まれ、早稲田大学卒
業。サントリー(株)(現サントリー
ホールディングス)を経てANA
に。2度の海外駐在、国際貨物
事業にもたずさわ。日本観光振
興協会に派遣され、同協会と
国連世界観光機関(UN Tourism:
|EUNWTO)との包括提携をまと
めた。2021年より現職。同機
関Panel of Tourism Experts
メンバー、米国Destinations
International, Advocacy
Committee委員、日米協会
会員。ISO14001(環境マネジメント
システム)審査員資格ならびに
GSTC Professional Certificate
in Sustainable Tourism保有者。



坂本 光史
東武トップツアーズ(株)
ソーシャルイノベーション推進部
官公庁事業部 事業部長
(一社)日本旅行業協会(JATA) 関東支
部インパウンド委員長
月面産業ビジョン協議会 観光ワー
キンググループリーダー
静岡県出身。1991年日・東急
観光(株)入社、浜松支店へ配属。
23年間営業マンとしてあらゆる
旅行業にたずさわ(学校教育、自
治体関係、法人関係)。2014年
に名古屋支店へ異動。法人イベ
ント関連を中心に活動。地域支
店長を経て、2022年東京法人中
央事業部営業部長として都内グ
ローバル企業を担当。2023年
から官公庁事業部へ異動。中央
省庁への営業活動を担当し、地
域課題解決から宇宙事業関係
にも関わる。

熊谷 香里

東武トップツアーズ(株)
ソーシャルイノベーション推進部
官公庁事業部 沖縄支店 係長
北海道札幌市出身。北翔大学
短期大学部卒業後、国内では
幼稚園教諭や子ども英会話
講師を、カナダやイギリスで
は日本語学校講師として勤務。
2019年東武トップツアーズ入
社。北海道と沖縄にて、地域を
元気にするために官公庁事業を
担う。北海道では、子どもを軸
にした町づくりを行う十勝の浦
幌町へ出向し、教育旅行向けプ
ログラムの開発や、アドベンチャー
トラベル関連事業に取り組む。
2021年沖縄県へ赴任。多様な
プレイヤーと協働し、地域の
課題解決となるべき事業に奮
闘中。



第5回 オンデマンド

11月中旬配信(予定)
(事例研究)
沖縄におけるエシカルトラベル
について



下地 芳郎
(一財)沖縄観光コンベンション
ビューロー(OCVB) 会長
淑徳大学 経営学部 観光経営学科
客員教授
明治大学法文学部を卒業後、
沖縄県庁入庁。初代香港事務所
長として、香港を中心にアジ
ア全般の観光客誘致などを
担う。観光振興課長、観光企画
課長、文化観光スポーツ部観
光政策統括監などを歴任。2001
年のアメリカ同時多発テロ、2011
年の東日本大震災等の影響で
落ち込んだ沖縄観光の立て直
しを担う。2013年琉球大学観
光産業科学部教授に就任。学
部長、研究科長を経て、2019
年から現職。そのほか沖縄ツ
ーリズム産業団体協議会会長、
琉球大学国際地域創造学部客
員教授等を務めている。

興及び観光コーディネーターへ
と転身。「やまだワンダフル体
験ビューロー」を立ち上げ、着
地型観光の造成・受け入れ体制
づくりをする。本取組は第15
回JTB交流創造賞(2020年)の
受賞を導き、大きく注目され
た。2021年、隣町の大槌町へ
移住。地域おこし協力隊「観
光コーディネーター」として
大槌町観光交流協会に籍を置
き、大槌町の観光コンテンツの
造成や営業活動を担いつつ現
在に至る。

コーディネーター 千葉 千枝子

淑徳大学 経営学部 観光経営学科 学長特別補佐・学部長 教授



第6回 オンデマンド

11月中旬配信(予定)
(事例研究)
東北「みちのく潮風トレイル」
と復興ツーリズム



紺野 純一
(一社)東北観光推進機構 理事長
淑徳大学 経営学部 観光経営学科
客員教授
福島市出身。JR東日本で福島
駅、仙台駅の駅長を、また、
仙台ターミナルビル(株)専務取
締役ホテル事業本部長兼ホ
テルメトロポリタン仙台総支
配人を歴任した。2015年から
東北観光推進機構にて現職。
東日本大震災からの東北の
観光復興を進め、東北6県DC
の事務局長を務めた。観光デ
ータのデジタル化や観光人材
育成にも尽力し「フェニックス
塾」を2016年からスタート。
東北を支える多くの観光人材
を輩出している。

久保 美和子

フェニックス塾 第4期卒業生
広告代理店を経て、大手人材
会社へ転職。再就職支援部門で
企業向けソリューション営業等
の経験を積む。その後、地域連
携DMO法人で東北の地方創
生事業に従事。復興、観光庁
事業をはじめ、地方自治体が
主導するプロジェクトに参画。
地域観光商品の開発や情報発
信、受入体制整備など観光地
域づくりに取り組む。仙台を
拠点にstosdesignに所属。こ
れまでの経験やキャリアコン
サルタント資格を活かして地
域密着型の観光地域発展と
観光人材の育成に取り組む。



第9回 オンデマンド

11月下旬配信(予定)
名寄・大槌・石見銀山「地域おこし協力隊」
によるシンポジウム

「自然資源を活かしたツーリズムにおける
人材の獲得および育成について」



服部 真理
(岩手県大槌町)
東京都出身。大学卒業後、
2014年まで出版社などで雑
誌や書籍の編集者をする。東
日本大震災を機に2014年6
月から、岩手県山田町の「復
興及び観光コーディネーター」
へと転身。「やまだワンダフル
体験ビューロー」を立ち上げ、
着地型観光の造成・受け入れ
体制づくりをする。本取組は
第15回JTB交流創造賞(2020
年)の受賞を導き、大きく注
目された。2021年、隣町の
大槌町へ移住。地域おこし協
力隊「観光コーディネーター」
として大槌町観光交流協会に
籍を置き、大槌町の観光コン
テンツの造成や営業活動を担
いつつ現在に至る。



第7回 対面

11月23日(祝・土) 13:00~14:30
観光経営人材育成の重要性と
実務について
~アドベンチャーツーリズム(AT)推進からの示唆



風間 欣人
(株)JTB総合研究所
代表取締役社長執行役員
(一社)日本サステイナブルツ
ーリズムイニシアティブ 理事
立教大学 観光学部 特任教授
(株)日本交通公社(現JTB)
に入社、(株)JTB執行役員グ
ローバル事業本部副本部長、
(株)JCBトラベル代表取締役
社長を経て、(株)JTB総合研
究所代表取締役社長執行役員
(現職)として活躍。立教大
学観光学部特任教授も兼任し、
企画ツーリズム産業を目指す
学生に対し、旅行商品の企
業開発や地方創生に向けた
革新的な提案を指導している。
産学での実績は、観光業界に
おける持続可能な発展への
貢献として高く評価されて
いる。

山下 真輝

(株)JTB総合研究所 主席研究員
(一社)日本アドベンチャー
ツーリズム協議会 業務執行
理事
内閣官房地域活性化伝道師
として全国各地の自治体や
DMOに観光振興に関する
アドバイスをコンサルティング
を行い、観光関連政策の各
種委員や観光関連団体の役
員も多数務めている。2019
年に日本国内のアドベンチャー
ツーリズム(AT)の普及啓
発を目的として、(一社)日
本アドベンチャーツーリ
ズム協議会を設立させ、現
在業務執行理事として事務
局を運営し、全国各地でAT
推進にむけた戦略策定、商
品開発、人材育成等に関する
事業支援を行っている。2018
年より現職。



第8回 対面

11月23日(祝・土) 14:40~16:10
東京アドベンチャープロモ
ーション協議会の取り組み成果と
フィールドワークの心得



横澤 武留
(株)USPジャパン
エグゼクティブプロデューサー
広告会社勤務を経て、2015
年USPジャパンに入社。国内
外の観光プロモーション、イ
ベントプロモーションのプロ
デュース経験と知見を生かし、
地域に根差したコミュニケーション
とアイデアをモットーに全国各
地の地域振興事業を担当。観
光庁「世界水準のDMO形成促
進事業」における外部専門人
材選定、商店街よろず相談ア
ドバイザー、「ツーリズムEXPO
ジャパン2024国内・訪日展
示営業・商談部会」部会員、
イベント情報活用コンソー
シアム理事。青梅市在住で
東京アドベンチャープロモ
ーション協議会の運営協
力などにたずさわ。

お申込みに際して

- ・講座名は予定されたタイトルであり変更になる場合があります。
- ・講師等は変更になる場合があります。
- ・講座は写真撮影、映像収録を行う予定です。
- ・お預かりした個人情報には本講座に関する連絡やご案内以外には使用いたしません



オンデマンドは2025年
1月末まで視聴可能です

第10回 フィールドワーク

2024年12月21日(土) 9:00
みたけ JR御嶽駅 集合
みたけ山ネイチャー体験
(武蔵御嶽神社・ロックガーデン)

東京アドベンチャーライン(青梅・奥多摩間の愛称)・JR御嶽駅から、バスと御岳登山鉄道を乗り継いで都内屈指のパワースポット「武蔵御嶽神社」と自然溢れる「ロックガーデン」を散策します。交通費は自己負担、昼食弁当・飲物を各自持参のこと。暖かい服装で両手が空くようリュック、歩きやすい靴(登山靴等)でご参加ください。帽子やグローブ、トレッキングポールがあると便利です。夕刻現地解散。雨天の場合はコース内容を変更します。

